



～新年度に向けて～

3月1日(火)に3年生が卒業し、一昨日は高校入試の合格発表がありました。学校は新年度に向けて着々と動いています。皆さんは4月にそれぞれ進級して2年生、3年生になります。気持ちを新たに新学年への自覚を高めてほしいと思います。

さて、今の時期が一年間で最も休みの多い時期であることに気が付いていますか？高校入試による自宅学習期間、春休みを合わせると18日間、それに加えて3学期中の残りの土日を考えると、20日を超える日数です。夏休みや冬休みよりも休日が多くて意外ですよ。この休みの多い期間中に皆さんに考え、取り組んでほしいことがあります。それは卒業生からのアドバイスを自分の今後に生かしてほしいということです。皆さんは、大学入試センター試験が終わった直後に3年生の先輩たちが書いた「大学入試センター試験を受験して」を読んだと思います。多くの先輩たちが反省や後悔の言葉を皆さんに向けたメッセージとして残してくれたはずですよ。その後、3年生は死にもの狂いで2次試験に向けて努力を重ねました。以前、前期日程試験を受験し終えた生徒たちに「2次試験を受験して」を書かせることがあります。不思議なもので、大学入試センター試験受験後の後悔と反省の気持ちが、2次試験を受験した後は合否に関係なく感謝と達成感の気持ちが大きくなっていました。その代表的な内容を下に挙げるので参考にしてください。

これらは、毎年3年生が通る道です。皆さんは過去から学び、未来に生かすことができます。時間は早く過ぎていくし、大学入試は放っておいても向こうから近づいて来ます。先輩たちのコメントを自分たちの今後にいかんにか生かしていけるか。それも皆さん次第です。2年生が受験する大学入試センター試験まであと「302日」です。さあ、3月から4月をどのように過ごしますか？

大学入試センター試験後

- ・ 後悔ばかり残っている気がします。1～2年の時に受験の話をされて、「またか」と正直思っていました。みんな自分より年上の人たちは言うんです。「あの時もっと勉強すれば良かった。」って。本当にそう思います。1～2年生に言えるのは、目標を早めに決めて早くとりかかることです。
- ・ 1～2年時の学習への取り組みがしっかりできていれば、もっと良い形で試験に臨めたかもしれない。1～2年生の中にも私と同じように大学入試をずっと先のことだと感じ、学習がおろそかになっている人がいるかもしれないが、自分が振り返ってみると、とても重要なものだったと思える。どんなに一生懸命にやっても試験後には必ず後悔が残ると思う。でも、その後悔が少しでも減り、最後までやりきったという気持ちになれるように、精一杯頑張ってください。

前期日程試験後

- ・ “感謝”を知った一年だった。仲間がいたから最後まで走りきることができた。結果がどうであれ、この一年は私の人生に大きな意味を持つと思う。後悔もあるけど、振り返らない。センターが終わって40日ほど、勉強に楽しさを見いだすことができた。ここまでやってきて良かった。
- ・ センター試験が終わってから本当に短かったけど充実していた。今年は今までで一番勉強をした年になった。本当にきつい時も何回かあったけど、その度に乗り越えて少しは成長できたと思う。関わってくれたみんなに感謝したい。
- ・ 前期を終えてほっとしました。友達もたくさんできたし、先生たちにも恵まれていたと思います。3年間、みんなと過ごして思うことは、自分が甲南生で良かったなということです。無駄な日が一日もなく、高校生活すべてが私の宝物です。

先輩たちからのメッセージをしっかりと受け止めて、新学年に向けてスタートしてください。

平成 28 年度大学入試速報

3月10日で平成28年度国公立大学前期日程試験のすべての合格発表が終了しました。3月8日に中期日程試験、3月12日～13日にかけて後期日程試験が行われ、それぞれの合格発表が20日～23日に行われます。前期日程終了時点での67期生の国公立大学合格者数（推薦・A0を含む）をお知らせします。

3月10日現在

大学名	平成27年度	過年度卒業生
筑波大	1	
千葉大	2	
お茶の水大	2	
東京外国語大		1
東京学芸大	3	1
東京工業大	2	
東京農工大	1	
横浜国立大	2	2
横浜市立大	2	
首都大学東京	1	
名古屋大	1	
京都大		1
大阪大	3	2
大阪府立大	3	
大阪市立大	1	
奈良女子大	1	
神戸大	2	1
広島大	17	4
九州大	14	7
九州工大	1	
熊本大	22	8
鹿児島大	64	7
その他	28	3
計	173	37



全国各地の大学に合格しています。「甲南生は大変だ！」という言葉をよく耳にします。「大変」の比較対象として、視点をどこに置いていますか？皆さんのライバルは全国の高校生です。全国規模で受験を考えて乗り越え、充実した大学生活を過ごして「地球規模でものを考え行動するリーダー」になってほしいと思います。早速今日から受験を意識して頑張り始めてみましょう。

※ 3月22日(火)に合同LHR「先輩の合格体験談」があります。合格を勝ち取った先輩たちから、受験に関する生きた話を聞いて、今後役に立ててください。

速報！先輩たちの喜びの声

合格だということを知る前も知った後も、落ちる夢を見たり受かる夢を見たりすることが多く、信じられない気持ちでいました！今やっと実感が湧いてきたところです。そして一緒に喜んで下さる先生方や家族を見て、今まで支えてくれた有り難みを改めて感じます。ここまで頑張ってきて本当に良かった!!

横浜国立大学教育人間科学部合格 原 みなみ

九州大会のため部活動も7月まで続けたので、理系教科は強く文系教科が弱い自分の中に焦りがありました。合格発表を見た後も不安でしたが、学校で先生方と握手した時に合格を実感できて安心しました。今まで必死に努力したことが合格という形に結びついて嬉しいです。支えて下さった皆さんに感謝しています。

広島大学工学部合格 村岡 将斗